自転車交通安全教材

一般財団法人 全日本交通安全協会 推薦







中学生・高校生の皆さんへ

よくわかる 自転車の交通ルール







字幕版付き

● 上映時間
約17分［C#1398］

● DVD本体価格
70,000円（税込77,000円）

予告編はこちら

東映株式会社
https://www.toei.co.jp/entertainment/education/index.html

企画意図

自転車は中学生・高校生にとって、通学や日常の外出に欠かせない身近な乗り物です。しかし、交通ルールを守らなければ重大な事故につながり、自分が被害者になるだけでなく、加害者として大きな責任を負うことにもなります。自転車事故の被害者にも加害者にもならないために。本作品では、自転車安全利用五則にもとづき、車道・歩道の正しい通行方法、交差点での安全確認、夜間のライト点灯、ヘルメット着用の大切さなどをわかりやすく解説します。さらに、令和8年4月から導入された自転車の交通反則通告制度（青切符）についても紹介します。交通ルールを正しく理解し、自分と周囲の人の命を守る安全な自転車利用を考える教材です。

オープニング

通学風景の中に潜むイヤホン運転、右側通行、一時不停止、並進、歩道での高速走行。何気なく見ていた映像を振り返り、これらが交通違反であることを示します。自転車は車やバイクと同じ車両の一種。交通ルールを正しく理解し、守ることが大切です。



自転車はどこを通行すればよいのか
（第1則：車道が原則、左側を通行　歩道は例外、歩行者を優先）

自転車は、原則、車道の左端に沿って通行。路側帯を通行するときは、道路の左側部分の路側帯を通行しなければなりません。右側通行（逆走）や白線2本の路側帯は通行禁止です。右側通行は、交差点やカーブでの事故につながる危険があることも示します。歩道を通行できる例外の場合も、歩道の車道寄りの部分を徐行し歩行者を優先します。事故時は加害者として高額な損害賠償が生じる恐れもあるため、自転車保険に加入しているかの確認も呼びかけます。



交差点で気をつけること
（第2則：交差点では信号と一時停止を守って、安全確認）

自転車が従うべき信号の違いや、一時停止標識のある交差点での正しい通行方法を解説します。信号の有無に応じた正しい右折方法や、ショートカット右折の危険性についても伝えます。



夜間はライトを点灯（第3則「夜間はライトを点灯」）

夜間は必ずライトを点灯しなければなりません。自転車の存在を周囲に知らせる役割もあるため、夕方から早めに点灯し反射材も活用しましょう。また、第4則「飲酒運転は禁止」についても解説します。



ヘルメットを着用（第5則「ヘルメットを着用」）

自転車事故で亡くなる人の多くは、頭部へのダメージが致命傷となっています。万が一の事故から命を守る最後の砦となるのがヘルメットです。あご紐をしっかり締め、水平になるよう正しくかぶりましょう。



交通反則通告制度（いわゆる青切符）の導入

16歳以上（高校生含む）を対象に、自転車の交通違反に対して反則金が科される、交通反則通告制度（いわゆる青切符制度）について解説します。基本的には警察官による指導警告が行われますが、悪質・危険な違反は取締り対象となります。反則金1万2千円の「ながらスマホ運転」をはじめ、信号無視や指定場所一時不停止、右側通行、無灯火、並進などの身近な違反と反則金例を紹介します。

●本DVDは、ご購入いただいた官公庁（都道府県市区町村・視聴覚ライブラリー・教育委員会・警察・消防等）や事業所（以下官公庁とあわせて「事業所等」と総称します）において下記の用途に限りご使用になれます。
その場合は著作権処理を行うことなく、上映会や研修会等でご使用になれます。
①DVDを購入した事業所等による非営利の上映　②DVDを購入した事業所等による非営利の団体貸出　③左記②の貸出を受けた団体による非営利の上映
※下記の行為はご遠慮ください。
○DVDを借りた団体による貸出（又貸し等）　○入場料等をとっての上映　○DVDの有償貸出
●企業でご購入の場合は、その企業自らが自社の従業員に対して上映や貸出を行うことができます。社外でのご使用や他社への貸与などこれらに含まれない方法でのご使用はできませんのでご注意ください。
●本DVDについて次の行為に該当する場合は、使用の可否や別途料金等について、必ず当社までご相談ください。
・テレビでの放映　・ビデオオンデマンド等による配信
●著作権者に無断で、作品の一部または全部について複製・改変・放送・有料上映・公衆送信・送信可能化などの利用をすることは、著作権法違反となり処罰の対象になる場合があります。
●本DVDは業務用のため、中古ソフトとして販売を行うことは著作権法違反となる可能性があり処罰の対象となるおそれがあります。
●DVDビデオは映像と音声を高密度に記録したディスクです。DVDビデオ対応のプレーヤーで再生してください。パソコンなど一部の機種で再生できない場合があります。

制作協力：千葉エデュケーショナル株式会社
企画・製作：東映株式会社
発売元：東映株式会社コンテンツ営業部教育映像室
TEL.03-6852-0678　kyoiku_eigyo@toei.co.jp

他にも幅広い商品ラインナップを取り揃えております！
東映 ドラスタ DRAMATIC STUDY
心に残る学びを。東映が贈る研修動画

●お買い上げは…

令和8年（2026年）作品